SOLIDWORKS 活用研修

3次元設計の基礎編　3日間カリキュラム

図面から「作る」、要件から「設計する」、部品を「組み立てる」。 3次元設計の“基本の型”を3日間で身につけます。

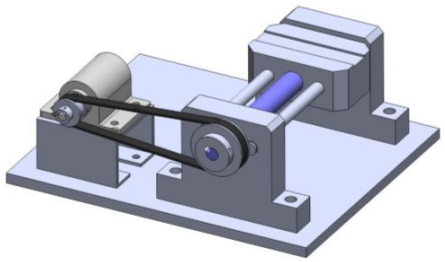
研修のゴール

3日目には、自分でモデリング・設計した部品を組み立て、
「ねじ送り機構」を完成させます。

3 日間
標準（2日速習も可）

18 時間
1日6時間

演習 中心
独自テキストで実習



完成イメージ：ねじ送り機構（ 5章）

DAY 1
基本操作と「作り方の型」

オリエンテーション
- ヒアリング・カリキュラム説明

1章　基本操作チュートリアル
- ユーザーインターフェース
- フィーチャー作成の流れと基本操作

2章（前半）作成と編集に強い 3Dモデル
- 図面から基準を読み取る
- どこから描き始めるか
- どのような作り方がよいか

主な演習
ウエイト／移動ブロック／Vブロック

DAY 2
「図面から作る」から「設計する」へ

2章（後半）作成と編集に強い 3Dモデル
- どのフィーチャーを使うか
- 上手なモデリング4か条
- 複数の穴・図面の意図を読む

3章　レイアウトスケッチ
- レイアウトスケッチとは
- エンティティ変換

4章　3次元設計の基本
- 設計の考え方とモデリングアプローチ
- 部品設計演習（Vブロック・軸受台・モータブラケット ほか）

主な演習
軸受台／プーリ／Vブロック・ベルト・モータブラケットの設計

DAY 3
組み立てて図面まで

5章　アセンブリ
- 部品の挿入・移動・回転
- 合致（ねじ・距離制限・ギア）
- モーション

図面作成
- 3Dモデルから図面を作る

仕上げ
- スケッチの完全定義
- パラメトリックデモ（自動設計のしくみ）
- 質疑応答・振り返り

主な演習
これまでの部品を組み立て「ねじ送り機構」を完成

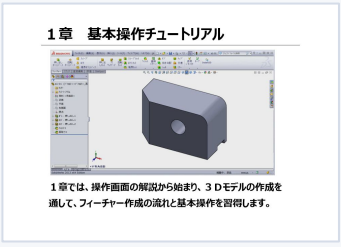
この研修で身につくこと

1. 図面の基準を読み取り、設計意図どおりにモデル化できる
2. 後から編集しやすい「作成と編集に強い」モデルを作れる
3. レイアウトスケッチで、重要な機能から設計できる
4. 部品 → アセンブリ → 図面 の流れを一通り経験できる

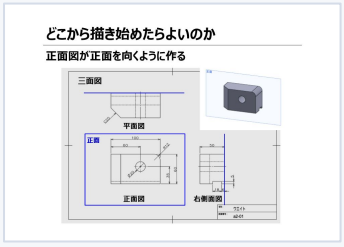
受講のポイント

- アドライズ独自テキスト・演習中心
- 出張（オンサイト）／オンライン対応
- SheetWorksでも受講可能
- 習熟度に合わせて時間配分を調整

使用テキスト（抜粋）



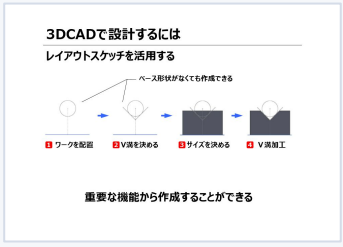
1章 基本操作



2章 図面から基準を読む



2章 作成と編集に強い作り方



4章 重要な機能から設計

株式会社アドライズ　〒393-0047 長野県諏訪郡下諏訪町西赤砂4384-1 AR BLDG　TEL 0266-75-0570